

公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	アプリ児童デイサービス桑名中央			
○保護者評価実施期間	令和7年12月12日		～	令和8年1月19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数)	18
○従業者評価実施期間	令和7年12月17日		～	令和8年1月19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月22日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちが安心して楽しく過ごせる。	子どもたちからしたいこと(レク・工作・クッキング・お出かけ先)を聞いて、リクエストに応えるようにしている。	お話が出来ない子どもに関しては、保護者様から好きなものや好きなことを聞いて取り入れていく。
2	保護者様との信頼関係。	その日にあったことはなるべくその日に伝えるようにしている。日頃から連絡帳や送迎時にやりとりを行い、悩み等もすぐに対応出来るよう努めている。	面談時にはさらに悩みや心配なことをお聞きし、要望等も対応出来る範囲で対応する。
3	固定化しない活動プログラム。	上記1と被る所もあるが、色々な活動が出来るよう児童からのリクエストを聞いている。	更に、今までに行っていないような内容のレクやお出かけ等を考えていく。職員が常にアンテナを張って楽しいことを探す。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	フロアの広さや職員の配置数の理解等の情報提供が出来ていない。	施設に来てもらう機会が少ない。	保護者参観の機会を設け、フロアの広さや活動内容、子どもの様子を知ってもらう。療育参観などの実施を検討。
2	ペアレントトレーニングを行っていない。	家族支援やペアレントトレーニングについての知識が少ない。	家族支援やペアレントトレーニングについての研修や勉強会を行い、職員全員が意識を高める。面談の際にご家族様に助言が出来るように管理者・児発管の知識向上を行う。
3	父母会や地域との交流の機会がほとんどない。	父母会や地域の方を招待することは、場所や駐車場の問題等があり、開催し難いという問題点がある。	保護者様に意見を頂いたり、工夫して行えないか検討する。地域の方との交流は招待以外での機会をもっと増やしていきたい。